

【加法の式になおして計算する】(教科書 P.30 から P.31 (18 行目) まで)

 $(+7) - (+8) + (-5) - (-9)$ を、加法だけの式になおす。 $(+7) + (-8) + (-5) + (+9)$ で、 $+7$, -8 , -5 , $+9$ をこの式の **項** という。
また、 $+7$, $+9$ を **正の項**、 -8 , -5 を **負の項** という。

(例) 加法だけの式になおして計算しなさい。

$$\begin{aligned}
 & (+7) - (+8) + (-5) - (-9) \\
 = & (+7) + (-8) + (-5) + (+9) \\
 = & (+7) + (+9) + (-8) + (-5) \\
 = & (+16) + (-13) \\
 = & +3
 \end{aligned}$$

加法だけの式になおす
 加える順序を変える(交換法則)
 正の数の和、負の数の和を、それぞれ求める

P.30 問 1 を解く

(1) $(+2) - (-9) + (-5)$

(2) $(-4) + (+5) - (-6) + (-7)$

$(+7) + (-8) + (-5) + (+9)$ のような加法だけの式は、
加法の記号+とかっこを省いた式で表すことがある。

$$\begin{aligned}
 & (+7) + (-8) + (-5) + (+9) \\
 = & 7-8-5+9
 \end{aligned}$$

式の初めの項が正の数のときは、正の符号+を省いて表すこともある。

【かっこのない式の計算】

(例) $7-8-5+9$ を計算しなさい。

$$\begin{aligned}
 & 7-8-5+9 \\
 = & 7+9-8-5 \\
 = & 16-13 \\
 = & 3
 \end{aligned}$$

計算の結果が正の数のときは、符号+を省くことができる

P.31 問 2 を解く

(1) $6-9$

(2) $-8+4$

(3) $-15-8$

(4) $3-5-4$

(5) $-2+8-6$

(6) $1-2+3-4$

ワーク ㊤P. 10 1・2 に取り組もう